

【調査の概要】

1 調査の目的

「有機農業の推進に関する法律」が、平成 18 年（2006）に制定され、翌年 4 月には同法に基づく「有機農業の推進に関する基本的な方針」（以下「基本方針」という）も策定された。直近では、令和 2 年（2020）4 月に新たな基本方針が策定され、2030 年（令和 12 年）に有機農業の取組面積を 6.3 万 ha とすること等が施策目標とされ、みどりの食料システム戦略の策定もあいまって、各種施策が行われてきた。

基本方針策定から 5 年が経過したことを受け、今後、有機農業の更なる拡大に向けて基本方針の見直しも見据えた施策の検討がされていくこととなる。

このため、生産、流通、消費の各段階における有機農畜産物・有機加工食品の取り扱い拡大に向けた推進施策の検討のための基礎資料とすることを目的として、各段階を担う農業経営体、食品小売業・外食産業の事業者及び消費者を対象に有機農業及び有機食品に関する意識・意向を把握する。

2 調査の対象

(1) 農業経営体

2020 年農林業センサスにおける有機農業に取り組んでいる農業経営体

(2) 食品小売業・外食産業の事業者

事業所母集団データベースに登録されている事業所のうち、令和 3 年（2021）経済センサスにおける日本標準産業分類における中分類が「各種商品小売業」、「飲食料品小売業」、「無店舗小売業」（主として管理事務を行う本社等、無店舗小売業（各種商品小売）及び無店舗小売業（飲食料品小売）に限る。）、「飲食店」又は「持ち帰り・配達飲食サービス業」のいずれかであり、売上金額がある事業所（支所・支社・支店を除く。）

(3) 消費者

民間事業者が保有する消費者モニターにおいて全国の 20 歳以上、79 歳以下の者

3 調査事項（詳細は、別添「調査票」参照）

(1) 農業経営体

有機農業等の実施状況、有機農業の取組規模、有機農産物等の販路開拓及び有機農業に関するその他の意識・意向

(2) 食品小売業・外食産業の事業者

有機食品等（特に国産）の取扱いの概況、今後の意識・意向等

(3) 消費者

有機食品の認知、有機食品の購入状況、有機食品に関する意識・意向等

4 調査期間

本調査は、令和7年11月下旬から令和7年12月下旬までの間に実施した。

5 調査方法

(1) 農業経営体及び食品小売業・外食産業の事業者

民間事業者が、調査対象者に調査票を郵送し、調査対象者が記入した調査票を郵送又はオンラインにより回収する方法により実施した。

(2) 消費者

民間事業者が調査対象数を満たすまでWeb調査により実施した。なお、調査対象の抽出は行っていない。

6 集計方法

各項目とも、単純に積み上げ集計した。

7 調査対象数、有効回答数及び有効回答率

調査対象数、有効回答数及び有効回答率は次のとおりである。

区 分	調査対象数	有効回答数	有効回答率
農業経営体	4,000 経営体	1,068 経営体	26.7%
食品小売業・外食産業の事業者	4,000 事業所	1,210 事業所	30.3%
消費者（消費者モニター）	3,000 人	3,000 人	100.0%

注1： 調査対象の選定等は、次により行った。

- ① 農業経営体については、有機農業取組面積規模、農産物販売金額規模、経営耕地面積規模の順に並べた上で、等間隔（抽出率の逆数）で抽出を行った。
- ② 食品小売業・外食産業の事業者については、産業中分類、売上（収入）金額、従業員数の順に並べた上で、等間隔（抽出率の逆数）で抽出を行った。
- ③ 消費者（消費者モニター）については、男女比、年代構成及び居住地分布が日本の20～79歳の人口構成・分布に相関するよう回収を行った。

2： 有効回答数とは、集計に用いた調査対象者の数である。

3： 農業経営体については、調査時点で有機農業を営んでいると回答したもののみ有効回答とした。

8 調査における留意点

本結果は回答のあった調査対象の意識・意向を単純に積み上げたものであり、農業経営体、食品小売業・外食産業の事業者及び消費者の意識・意向の全体を推計したものではないことから、利用に当たっては留意する必要がある。

(調査票：農業経営体)

令和7年度食料・農林水産業・農山漁村に関する意識・意向調査
有機農業・有機食品に関する意識・意向調査
(農業経営体用)

調査結果は全て統計的処理をいたしますので、個人が特定されることはありません。また、「調査への御協力をお願い」に記載している目的にのみ使用し、他の目的で使われることは一切ございません。

回答に必要な時間は15分程度です。お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨を御理解いただき、御協力くださいますようお願い致します。

調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。
詳しくは、同封の「オンライン回答方法の御案内」を御覧ください。

ログインID：

パスワード：

オンライン回答URL https://ntnlights.post-survey.com/orgfm_1/



御記入に当たってのお願い

- 1 御記入は、黒のボールペンまたは濃い鉛筆でお願いします。
- 2 御回答は、質問ごとにあてはまる回答欄に○印又は該当する番号を御記入ください。
- 3 回答する選択肢の数は、質問ごとに記載している指示に沿ってください。
- 4 質問によっては、回答していただく方が限られる場合があります。矢印により次の回答か所の指示がある場合は、これに沿って回答してください。また、質問文に「問○で～と回答した方に」とある場合は、該当しているかよくお読みください。
- 5 「その他」の選択肢にあてはまる場合は、お手数ですが矢印の先にある回答欄になるべく具体的にその内容を御記入ください。
- 6 調査票表紙の二次元バーコードより、スマートフォンやパソコンでも御回答いただけます。

次ページより回答欄となります。御協力よろしく申し上げます。

<有機農業等の実施状況について>

問1 現在、有機農業に取り組んでいる作目について回答してください。

(定義)

「有機農業」とは、化学的に合成された肥料及び農薬の両方を使用しない農業のことで、有機 JAS の認証を受けてない場合でも「有機農業」に該当します。

なお、以下の取組については有機農業に該当しません。

- ・ 化学的に合成された肥料及び農薬を使用した「減化学肥料栽培」、「減農薬栽培」
- ・ 化学的に合成された肥料を含む「有機入り化成肥料」や「有機配合肥料」を使用した場合

現在、有機農業に取り組んでいる (該当するものすべてに○印)										現 取 在 り 、 組 ん で い な い 有 機 農 業 に い
水 稲	麦 類	大 豆	野 菜	果 樹	茶	そ ば	牧 草	そ の 他		
101	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

↓

水稻～その他のうち、取組面積の最も多い作目は
注：同一ほ場で繰り返し作付けしている場合は、それぞれの
取組面積を作目ごとに合計した延べ面積が最も多い作目

作目の番号（1～9）	103	
------------	-----	--

↓

問 15へ
(12ページ)

その他の具体的な作目は

102	
-----	--

問2 農業及び有機農業に取り組んでいる年数（経営を継承している場合は、継承前の経営での取組期間も含まれます。）について回答してください。

該当する区分の番号をそれぞれ一つ選択

農業	201	
有機農業	202	

- 1 5年未満
- 2 5～10年未満
- 3 10～20年未満
- 4 20～30年未満
- 5 30年以上

問3 耕作する農地面積に占める有機農業の取組面積の割合を回答してください。

注：同一ほ場で繰り返し作付けしている場合は、重複計上せず使用したほ場の実面積の割合

	1	10%未満
	2	10～30%未満
	3	30～50%未満
	4	50～70%未満
	5	70～90%未満
	6	90～100%未満
	7	すべて(100%)

該当する区分の
番号一つを選択

301	
-----	--

問4 農産物全体の販売額に占める有機農業により生産された農産物の販売額の割合を回答してください。

	1	販売はしていない（自家消費用）
	2	10%未満
	3	10～30%未満
	4	30～50%未満
	5	50～70%未満
	6	70～90%未満
	7	90～100%未満
	8	すべて(100%)

該当する区分の
番号一つを選択

401	
-----	--

問5 有機農業に取り組む理由について回答してください。

該当する理由すべてに○印

よりよい農産物を提供するため	501	①
環境負荷低減（温室効果ガスの削減、生物多様性の保全など）のため	502	①
高く売れるため	503	①
需要があるため	504	①
販路が確保されているため	505	①
農薬や肥料などの資材コストを削減するため	506	①
環境保全型農業直接支払交付金の支援対象であるため	507	①
環境保全型農業直接支払交付金以外の支援対象であるため	508	①
行政、JA、周りの農業者等に勧められたため	509	①
農作業を行う上での自身の健康のため	510	①
その他	511	①



その他の具体的な理由は

512	
-----	--

問6 有機農業を行うに当たり、取り組んでいる認証や他の取組等について回答してください。

(定義)

「有機農産物」とは、化学的に合成された肥料及び農薬の使用を避けることを基本として、土壌の性質に由来する農地の生産力を発揮させるとともに、農業生産に由来する環境への負荷をできる限り低減した栽培管理方法を採用したほ場において、

- ・周辺から使用禁止資材が飛来し又は流入しないように必要な措置を講じていること

- ・は種又は植付け前2年以上化学肥料や化学合成農薬を使用しないこと

など、コーデックス委員会のガイドラインに準拠した「有機農産物の日本農林規格」の基準に従って生産された農産物のことを指します。

「有機 JAS 認証」は、この基準に適合した有機農産物の生産が行われていることを事業者の申請により第三者機関（農林水産省の登録を受けた登録認証機関）が検査し、認証を行うことをいい、認証された事業者は、「有機 JAS マーク」を使用し、有機農産物に「有機〇〇」等と表示することができます。

一方、上記の基準に従った「有機 JAS 認証水準」の取組を行っている事業者であっても、「有機 JAS 認証」を取得していない場合には、当該事業者が農産物に「有機〇〇」等の表示を行うことはできません。

該当するものすべてに○印

有機 JAS 認証	601	①
有機 JAS 認証は取得していないが、有機 JAS 認証水準の取組	602	①
有機 JAS 認証は取得していないが、栽培期間中は化学肥料及び化学農薬不使用	603	①
海外の有機認証	604	①
みどりの食料システム法に基づく認定（みどり認定）	605	①
特別栽培農産物	606	①
エコファーマー	607	①
GAP認証	608	①
環境保全に関する自治体の独自認証	609	①
環境保全に関する民間の独自認証	610	①
その他	611	①



その他の具体的な認証や取組は

612	
-----	--

<有機農業の取組規模についての意識・意向>

問7 有機農業の取組規模についての今後の意向を回答してください。

いずれか1つに○印

	701	
拡大したいと考えており、拡大に向けて実際に検討を進めている	①	問8へ (次問)
拡大したいと考えているが、検討には進んでいない	②	
現状維持のままだがよい	③	問9へ (7ページ)
一部縮小したい	④	
全部やめたい	⑤	
その他	⑥	

その他の具体的な意向は

702		問10へ (8ページ)
-----	--	----------------

問8 問7で拡大したいと回答した方にお聞きします。拡大したい理由について回答してください。

該当する理由すべてに○印

よりよい農産物を提供するため	801	①
環境負荷低減（温室効果ガスの削減、生物多様性の保全など）のため	802	①
高く売れるため	803	①
需要があるため	804	①
販路が確保されているため	805	①
人手が増えたため	806	①
売り先から増産を要請されたため	807	①
栽培管理を省力化できたため	808	①
農薬や肥料などの資材コストを削減するため	809	①
環境保全型農業直接支払交付金でより多く支援を受けられるため	810	①
環境保全型農業直接支払交付金以外でより多く支援を受けられるため	811	①
地域の農地を有効利用するため	812	①
行政、JA、周りの農業者等に勧められたため	813	①
農作業を行う上での自身の健康のため	814	①
その他	815	①

その他の具体的な理由は

816	
-----	--

問10へ (8ページ)

問9 問7で現状維持、一部縮小、全部やめたいと回答した方にお聞きします。その理由について回答してください。

該当する理由すべてに○印

栽培管理に手間がかかるため	901	①
収量が上がらないため	902	①
品質の良いものが作れないため	903	①
温暖化などの環境の変化で有機農業を続けるのが難しくなったため	904	①
高く売れないため	905	①
作っても売れないため	906	①
販路の確保が難しいため	907	①
有機農業で使用する資材のコストが高いため	908	①
人手が足りないため	909	①
物流便の手配が困難なため	910	①
周囲の農業者の理解が得られないため	911	①
消費者に有機農業の意義が伝わらないため	912	①
年齢的に有機農業の取組を継続することが困難なため	913	①
その他	914	①

その他の具体的な理由は

915	
-----	--

<有機農産物等の販路開拓に対する意識・意向>

問 10 有機農業で生産した農産物の国内への売り先、販売場所・方法について回答してください。

該当するものすべてに○印

国内の売り先、販売場所・方法	直売所	1001	①
	生協	1002	①
	スーパーマーケット（ネットスーパー含む）	1003	①
	コンビニエンスストア	1004	①
	ドラッグストア	1005	①
	自然食品店・有機食品専門店（有機食品を専門的に複数又は個別に扱う店舗、宅配）	1006	①
	オンラインショップ等のECサイトを運営している流通事業者	1007	①
	レストラン・カフェなどの飲食店	1008	①
	マルシェ等（生産した農産物、加工品等を持ち寄って販売するイベント）	1009	①
	消費者個人と相対で直接取引（対面・宅配・オンライン）	1010	①
	JA	1011	①
	加工用原料として食品加工事業者へ出荷	1012	①
	生産グループ等に任せているので不明	1013	①
	給食用に出荷（小・中学校、幼稚園、保育園等）	1014	①
	その他	1015	①

その他の具体的な売り先、販売場所・方法は

1016	
------	--

問 11 問 10 で「給食用に出荷（小・中学校、幼稚園、保育園等）」と回答しなかった方のみ回答してください。現時点で、有機農業で生産した農産物を給食用に出荷したいと考えていますか。

いずれか 1 つに○印		1101
考えている		①
現在は考えていないが、将来的には考えたい		②
国や自治体からの支援があれば、考えたい		③
考えていない		④

問 12 有機農業で生産した農産物の輸出について回答してください。

いずれか 1 つに○印		1201
現在、輸出を	している	①
	していない	②

現時点で、有機農業で生産した農産物を輸出したいと考えていますか。

いずれか 1 つに○印		1202
考えている		①
現在は考えていないが、将来的には考えたい		②
国や自治体からの支援があれば、考えたい		③
考えていない		④

<有機農業に関するその他の意識・意向>

問 13 有機農業に取り組む上で国や自治体から現在受けている支援又は今後受けたい支援（新たな支援の他、継続希望支援を含む。）について回答してください。

それぞれ該当するものすべてに○印		現在受けている支援	今後受けたい支援
環境保全型農業直接支払交付金（有機農業の取組）	1301	①	①
栽培技術の習得に対する支援	1302	①	①
農地の確保に対する支援	1303	①	①
機械導入や施設整備に対する支援	1304	①	①
有機農業で生産された農産物の販路確保・拡大のための支援	1305	①	①
有機農業で生産された農産物の買取り支援	1306	①	①
有機 JAS 認証の取得に対する支援	1307	①	①
有機 JAS 認証の更新に対する支援	1308	①	①
有機農業で生産された農産物の輸出支援	1309	①	①
新たな栽培技術の導入検証や開発のための支援	1310	①	①
農地周辺の環境整備に対する支援	1311	①	①
有機農業で生産された農産物を学校給食に使用するための支援	1312	①	①
その他	1313	①	①

その他の具体的な支援内容は

現在、受けている支援	1314	
今後、受けたい支援	1315	

問 14 有機農業の取組や農産物の表示等に関して、**適当・不適當**を回答してください。

各取組や農産物の表示等に関していずれか1つに○印		適当	不適當
減化学肥料、減化学合成農薬の農業に取り組んでいるので有機農業だ。	1401	①	②
化学合成農薬を使用しているが、鶏糞や牛糞堆肥を施用しているので有機農業だ。	1402	①	②
肥料がほしかったので、有機入り化成肥料をホームセンターで購入し、施用した。	1403	①	②
有機 JAS 認証を取得していないので、有機 JAS マークを使用せず、独自の「有機野菜」と記載したマークを表示した。	1404	①	②
有機 JAS 認証を取得していないので、有機 JAS マークを使用せず、「有機」と文字だけ記載した。	1405	①	②

現在、有機農業に取り組んでいる方の回答は以上で終了です。

問 15 問 1 で「現在、取り組んでいない (10)」と回答した方に質問です。

現在、有機農業に取り組んでいない理由を回答してください。

該当する理由すべてに○印

栽培管理に手間がかかるため	1501	①
収量が上がらないため	1502	①
品質の良い物が作れないため	1503	①
販路の確保が難しいため	1504	①
有機農業で使用する資材コストが高いため	1505	①
人手が足りないため	1506	①
周囲の農業者の理解が得られないため	1507	①
消費者に有機農業の意義が伝わらないため	1508	①
年齢的に有機農業の取組を継続することが困難なため	1509	①
有機農業に取り組んでいたほ場に誤って化学肥料・農薬を使用してしまったため	1510	①
事業継承したため	1511	①
農業自体を辞めてしまったため	1512	①
現在は有機農業に取り組んでいないが、今後有機農業に取り組むつもりだ	1513	①
その他	1514	①

その他の具体的な理由は

1515	
------	--

調査は以上となります。

御協力いただき、誠にありがとうございました。

御記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）にて

12月24日（水）までに御投函くださいますようお願い致します。

※ すでにパソコン・スマートフォン・タブレット等を利用し、インターネット回答をされている方は、この調査票への御記入や御投函は不要です。

(調査票：食品小売業・外食産業の事業者)

令和7年度食料・農林水産業・農山漁村に関する意識・意向調査
有機農業・有機食品に関する意識・意向調査
(食品小売業・外食産業用)

調査結果は全て統計的処理をいたしますので、個人が特定されることはありません。また、「調査への御協力をお願い」に記載している目的にのみ使用し、他の目的で使われることは一切ございません。

回答に必要な時間は15分程度です。お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨を御理解いただき、御協力くださいますようお願い致します。

調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。
詳しくは、同封の「オンライン回答方法の御案内」を御覧ください。

ログインID：

パスワード：

オンライン回答URL https://ntnlights.post-survey.com/orgfm_2/



御記入に当たってのお願い

- 1 御記入は、黒のボールペンまたは濃い鉛筆でお願いします。
- 2 御回答は、質問ごとにあてはまる回答欄に○印又は該当する番号を御記入ください。
- 3 回答する選択肢の数は、質問ごとに記載している指示に沿ってください。
- 4 本社・本店又は単独事業所を対象に調査を実施しています。本社・本店については、貴社の支社・支店を含んだ貴社全体の内容で御回答していただくようお願いいたします。
- 5 質問によっては、回答していただく方が限られる場合があります。矢印などにより次の回答か所の指示がある場合は、これに沿って回答してください。また、質問文に「問○で～と回答した方に」とある場合は、該当しているかよくお読みください。
- 6 「その他」の選択肢にあてはまる場合は、お手数ですが矢印の先にある回答欄になるべく具体的にその内容を御記入ください。
- 7 調査票表紙の二次元バーコードより、スマートフォンやパソコンでも御回答いただけます。

次ページより回答欄となります。御協力よろしく申し上げます。

<有機食品等の取扱い概況について>

問1 現在、貴社・貴事業所での「有機食品等」(海外産も含む。)の取扱いについて、次の定義を確認の上、回答してください。

【定義】

有機農畜産物 (①)	「有機農産物(又は、有機畜産物)の日本農林規格」に適合していることが第三者機関から認証され、「有機JASマーク」が包装資材等に表示された農畜産物をいいます。
有機加工食品 (②)	「有機加工食品の日本農林規格」に適合していることが第三者機関から認証され、「有機JASマーク」が包装資材等に表示された加工食品をいいます。
有機食品(③)	「有機JASマーク」が包装資材等に表示された食品。「有機農畜産物」、「有機加工食品」に加え、「有機藻類」の総称です。
有機JAS認証水準の農産物(④)	「有機農畜産物」以外で、仕入先等から「有機農産物の日本農林規格」やコーデックス委員会の国際水準(「有機的に生産される食品の生産、加工、表示及び販売に係るガイドライン」)に準拠して栽培されたことを確認している農産物
化学肥料・化学農薬不使用の農産物(⑤)	「有機農畜産物」又は「有機JAS認証水準の農産物」以外で仕入先等から化学肥料・化学農薬不使用栽培で栽培されたことを確認している農産物
有機農畜産物等(⑦)又は有機食品等(⑧)	「有機農畜産物」又は「有機食品」に「有機JAS認証水準の農産物」及び「化学肥料・化学農薬不使用の農産物」を加えたものの総称です。

いずれか1つに○印

		101	
有機食品等を取り扱っている	国産の有機食品等のみ	①	問2へ(次ページ)
	国産と海外産の有機食品等	②	
	海外産の有機食品のみ	③	問5へ(9ページ)
有機食品等を取り扱っていない		④	問6へ(9ページ)
(本社・本店のみ選択可) 取り扱う品目については個別の事業所に任せているのでわからない		⑤	調査は終了です。 御協力ありがとうございました。

<国産の有機食品等の取扱い状況について>

問2 国産の有機食品等の取扱いについて回答してください。

① 定義の分類ごとに現在取扱いがある国産の有機食品等は

該当するものすべてに○印

国産の有機農畜産物等	有機農畜産物（定義①：有機 JAS 認証を取得）		201	①
	有機農畜産物以外の農産物	有機JAS認証水準の農産物（定義④）	202	①
		化学肥料・化学農薬不使用の農産物（定義⑤）	203	①
		仕入先等からは有機栽培と聞いているがどのような栽培に取り組んでいるかはわからない。	204	①
国産の有機加工食品（定義②：有機 JAS 認証を取得）			205	①

② 現在取扱いがある国産の有機食品等の品目は

該当するものすべての品目に○印

米	211	①	そば	220	①	日本酒	229	①
野菜	212	①	パスタ	221	①	ワイン	230	①
果物	213	①	小麦粉	222	①	その他酒類	231	①
肉類（加工肉を除く）	214	①	豆腐	223	①	緑茶	232	①
ハム・ソーセージ類	215	①	納豆	224	①	ジュース類	233	①
牛乳・その他乳製品	216	①	みそ	225	①	その他	234	①
卵	217	①	醤油	226	①	その他の具体的な品目は		
パン	218	①	その他調味料	227	①			
うどん	219	①	ジャム	228	①			

③ 国産の有機食品等を取り扱っている理由は

該当する理由すべてに○印

売れ行きが良いため	241	<input checked="" type="radio"/>
品質が良いため	242	<input checked="" type="radio"/>
商品のバリエーションを増やすため	243	<input checked="" type="radio"/>
環境へ配慮した取組を行っていることをアピールできるため	244	<input checked="" type="radio"/>
国内農業支持をアピールできるため	245	<input checked="" type="radio"/>
仕入における特定の産地の取引を増やすため	246	<input checked="" type="radio"/>
その他	247	<input checked="" type="radio"/>



その他の具体的な理由は

248	
-----	--

④ 国産の有機食品等を取り扱い始めてからの経過期間は

該当する区分番号を一つ選択

- 1 1年未満
- 2 1～3年未満
- 3 3～10年未満
- 4 10～20年未満
- 5 20年以上

→

251	
-----	--

<国産の有機食品等の取扱量に関する現状と意識・意向>

問3 国産の有機食品等の取扱量について、回答してください。

① すべての食品（外食の場合は食材）の仕入額に占める有機食品等の仕入額の割合は、現状何%程度ですか

該当する区分番号を
一つ選択

301	<input type="checkbox"/>	1	1%未満	6	50~70%未満
	<input type="checkbox"/>	2	1~5%未満	7	70~90%未満
	<input type="checkbox"/>	3	5~10%未満	8	90~100%未満
	<input type="checkbox"/>	4	10~30%未満	9	すべて (100%)
	<input type="checkbox"/>	5	30~50%未満		

② 今後、国産の有機食品等の取扱量を増やしたいですか

いずれか1つに○印

	増やしたい	現状維持	減らしたい
311	①	②	③

⑥へ (7ページ)

③ 問3 ②で「増やしたい」と回答した方にお聞きします。取扱量を増やしていきたいのは、定義のどの分類ですか

該当するものすべてに○印

有機食品（定義③：有機JAS認証を取得）	321	①	
有機食品以外の農産物	有機JAS認証水準の農産物（定義④）	322	①
	化学肥料・化学農薬不使用の農産物（定義⑤）	323	①

④ 問3 ②で「増やしたい」と回答した方にお聞きします。取扱量を増やしていきたいのは、どの品目ですか

該当するものすべての品目に○印

米	331	<input checked="" type="radio"/>	パスタ	341	<input checked="" type="radio"/>	その他酒類	351	<input checked="" type="radio"/>
野菜	332	<input checked="" type="radio"/>	小麦粉	342	<input checked="" type="radio"/>	緑茶	352	<input checked="" type="radio"/>
果物	333	<input checked="" type="radio"/>	豆腐	343	<input checked="" type="radio"/>	ジュース類	353	<input checked="" type="radio"/>
肉類（加工肉を除く）	334	<input checked="" type="radio"/>	納豆	344	<input checked="" type="radio"/>	その他	354	<input checked="" type="radio"/>
ハム・ソーセージ類	335	<input checked="" type="radio"/>	みそ	345	<input checked="" type="radio"/>	特に考えて	355	<input checked="" type="radio"/>
牛乳・その他乳製品	336	<input checked="" type="radio"/>	醤油	346	<input checked="" type="radio"/>	いない		
卵	337	<input checked="" type="radio"/>	その他調味料	347	<input checked="" type="radio"/>	その他の具体的な品目は		
パン	338	<input checked="" type="radio"/>	ジャム	348	<input checked="" type="radio"/>			
うどん	339	<input checked="" type="radio"/>	日本酒	349	<input checked="" type="radio"/>	356	<input type="text"/>	
そば	340	<input checked="" type="radio"/>	ワイン	350	<input checked="" type="radio"/>			

⑤ 問3 ②で「増やしたい」と回答した方にお聞きします。今後、取扱量を増やすための条件として望むことは

該当するものすべてに○印

数量が確保できること	361	<input checked="" type="radio"/>
年間を通じて安定的に仕入れられること	362	<input checked="" type="radio"/>
仕入価格が現在よりも安くなること	363	<input checked="" type="radio"/>
商品の品質が安定すること	364	<input checked="" type="radio"/>
品種や加工食品の種類など商品のバリエーションが増えること	365	<input checked="" type="radio"/>
有機農業や有機食品等に対して消費者の理解が深まること	366	<input checked="" type="radio"/>
国や自治体から有機農業や有機食品等に関する情報発信が積極的に行われること	367	<input checked="" type="radio"/>
その他	368	<input checked="" type="radio"/>
特にない	369	<input checked="" type="radio"/>

その他の具体的な条件は

370	<input type="text"/>
-----	----------------------

問4へ（8ページ）

⑥ 国産の有機食品等を取り扱う上で課題は

〔※ ②の「今後、国産の有機食品等の取扱量を増やしたいですか」で「現状維持」又は「減らしたい」と答えた事業者のみ回答してください。〕

該当するものすべてに○印

数量が十分に確保できない	371	①
年間を通じて安定的に仕入れられない	372	①
仕入価格が高い	373	①
商品の品質が安定しない	374	①
有機食品等と一般の食品との区分管理が難しい	375	①
品種や加工食品の種類など商品バリエーションが少ない	376	①
消費者のニーズが無い	377	①
店頭での商品プロモーションが難しい	378	①
有機農業や有機食品等に対する消費者の理解の不足	379	①
その他	380	①

その他の具体的な課題は

381	
-----	--

問4へ(次ページ)

<国産の有機食品等の仕入・販売に対する意識・意向>

問4 国産の有機食品等の仕入や販売について、回答してください。

① 国産の有機食品等の仕入先は

該当するものすべてに○印

農業者（個人・法人・団体）から直接仕入れ	401	<input type="radio"/>
食品加工事業者	402	<input type="radio"/>
JA	403	<input type="radio"/>
青果市場	404	<input type="radio"/>
卸売事業者（JA・青果市場以外）	405	<input type="radio"/>
商社	406	<input type="radio"/>
有機食品専門店	407	<input type="radio"/>
その他	408	<input type="radio"/>

その他の具体的な仕入先は

409	
-----	--

② 一般的な食品の仕入価格及び販売価格と比較して、国産の有機食品の仕入価格及び販売価格は、それぞれにどの程度の差がありますか

		仕入価格	販売価格
それぞれにいずれか一つを選択		411	421
有機食品を 取り扱っている	1割高	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	2～3割高	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	3～5割高	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	5～7割高	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	7～9割高	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	2倍以上	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	同じ程度	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	一般的な食品よりも安い	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
有機食品以外の農産物（有機JAS認証水準の農産物、化学肥料・化学農薬不使用の農産物）のみ取扱っている		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

海外産の有機食品を取り扱っている場合は、問5（次ページ）にお進みください。
海外産の有機食品を取り扱っていない場合は、問7（12ページ）にお進みください。

<海外産の有機食品等の取扱状況について>

問5 海外産の有機食品の取扱いについて回答してください。

次の有機食品を取り扱っていますか

該当するものすべてに○印

海外産の有機農畜産物	501	<input checked="" type="radio"/>
海外産の有機加工食品	502	<input checked="" type="radio"/>

国産の有機食品等を取り扱っている場合は、問7（12ページ）にお進みください。
 国産の有機食品等を取り扱っていない場合は、問6（次問）にお進みください。

<国産の有機食品等の取扱いのない事業者の意識・意向>

問6 国産の有機食品等の取扱いに関する意識・意向について回答してください。

① 国産の有機食品等を取り扱っていない理由は

該当するものすべてに○印

数量が十分に確保できない	601	<input checked="" type="radio"/>
年間を通じて安定的に仕入れられない	602	<input checked="" type="radio"/>
仕入価格が高い	603	<input checked="" type="radio"/>
商品の品質が安定しない	604	<input checked="" type="radio"/>
有機食品等と一般の食品との区分管理が難しい	605	<input checked="" type="radio"/>
品種や加工食品の種類など商品バリエーションが少ない	606	<input checked="" type="radio"/>
消費者のニーズが無い	607	<input checked="" type="radio"/>
店頭での商品プロモーションが難しい	608	<input checked="" type="radio"/>
有機農業や有機食品等に対する消費者の理解が不足している	609	<input checked="" type="radio"/>
既存の取引先には有機食品等の取扱いがないため入手できない	610	<input checked="" type="radio"/>
その他	611	<input checked="" type="radio"/>

↓
 その他の具体的な理由は

612	
-----	--

② 今後、国産の有機食品等を取り扱いたいですか

いずれか1つに○印

	621	
今後、取り扱いたい	①	問6③へ(次問へ)
今後もし取り扱いたくない	②	

調査は終了です。
御協力ありがとうございました。

③ 今後、取り扱いたいのは、どの品目ですか

該当するものすべての品目に○印

米	631	①	パスタ	641	①	その他酒類	651	①
野菜	632	①	小麦粉	642	①	緑茶	652	①
果物	633	①	豆腐	643	①	ジュース類	653	①
肉類(加工肉を除く)	634	①	納豆	644	①	その他	654	①
ハム・ソーセージ類	635	①	みそ	645	①	特に考えて	655	①
牛乳・その他乳製品	636	①	醤油	646	①	いない		
卵	637	①	その他調味料	647	①	その他の具体的な品目は		
パン	638	①	ジャム	648	①			
うどん	639	①	日本酒	649	①	656		
そば	640	①	ワイン	650	①			

④ 今後、取り扱いたい理由は

該当するものすべてに○印

売れ行きが良さそうのため	661	<input checked="" type="radio"/>
品質が良さそうのため	662	<input checked="" type="radio"/>
商品のバリエーションを増やせるため	663	<input checked="" type="radio"/>
環境へ配慮した取組を行っていることをアピールできるため	664	<input checked="" type="radio"/>
国内農業支持をアピールできるため	665	<input checked="" type="radio"/>
仕入における特定の産地の取引を増やすため	666	<input checked="" type="radio"/>
その他	667	<input checked="" type="radio"/>



その他の具体的な理由は

668	
-----	--

⑤ 一般的な国産の食品の仕入価格と比較して、国産の有機食品等の仕入価格は最大でどの程度の差であれば取り扱いたいですか

該当する区分番号を
一つ選択

671	
-----	--

- | | | | | |
|---|---|-------|---|-------------|
| [| 1 | 1割高 | 5 | 7～9割高 |
| | 2 | 2～3割高 | 6 | 2倍以上 |
| | 3 | 3～5割高 | 7 | 同じ程度 |
| | 4 | 5～7割高 | 8 | 一般的な食品よりも安い |

<国産の有機食品等を取り扱う上での支援に関する意識・意向>

問7 国産の有機食品等を取り扱う上で、現在、国や自治体から受けている支援、また、今後希望する支援はどのようなものか回答してください。

該当するものすべてに○印	現在受けている支援		今後希望する支援	
	701	(1)	711	(1)
有機食品の取扱いに必要な知識に関する情報の周知やセミナーの開催	701	(1)	711	(1)
有機農業や有機食品等に関する消費者の理解醸成支援	702	(1)	712	(1)
有機JAS認証取得支援	703	(1)	713	(1)
国産有機食品等を仕入れる際の価格補填	704	(1)	714	(1)
有機農業に取り組む生産者や国産の有機食品等を取り扱う事業者とのマッチング	705	(1)	715	(1)
その他	706	(1)	716	(1)
支援は受けていない(希望しない)	707	(1)	717	(1)

その他の具体的な支援は

現在受けている支援	708	
今後希望する支援	718	

調査は以上となります。

御協力いただき、誠にありがとうございました。

御記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)にて

12月24日(水)までに御投函くださいますようお願い致します。

※ すでにパソコン・スマートフォン・タブレット等を利用し、インターネット回答をされている方は、この調査票への御記入や御投函は不要です。

(調査票：消費者)

令和7年度食料・農林水産業・農山漁村に関する意識・意向調査

有機農業・有機食品に関する意識・意向調査（消費者用）

この調査は、有機農畜産物・有機加工食品の取り扱い拡大に向けた推進施策の検討のための基礎資料とすることを目的として農林水産省が委託した民間事業者により実施しています。

調査結果は全て統計的処理をいたしますので、個人が特定されることはありません。

回答に必要な時間は15分程度です。お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨を御理解いただき、御協力くださいますようお願い致します。

※ 「その他」の選択肢にあてはまる場合は、お手数ですが回答欄になるべく具体的にその内容を御記入ください。

<有機食品の認知度について>

[必須]

問1 あなたは「有機」・「オーガニック」という言葉についてどの程度ご存じでしたか。

次の説明を読んで回答してください。（該当するものいずれか1つ）

※ この問は、その後の質問内容を回答により決定することから、最終画面（確認画面）では回答を修正することができません。修正するには、再度、この問まで戻って回答する必要がありますのでご注意ください。

「有機」または「オーガニック」と表示されている食品とは？

【栽培方法・製造方法】

「有機農産物」とは、①周辺から使用禁止資材が飛来し又は流入しないように必要な措置を講じている②は種又は植付け前2年以上化学肥料や化学合成農薬を使用しないことを基本とするなど、「有機農産物の日本農林規格」の基準に従って生産された農産物のことです。

「有機畜産物」とは、①環境への負荷をできる限り低減して生産された飼料を給与することを基本とする②動物用医薬品の使用を避けることを基本とする③動物の生理学的及び行動学的要求に配慮して飼養するなど、「有機畜産物の日本農林規格」の基準に従って生産された畜産物（精肉、生乳、卵）のものです。

「有機加工食品」とは、①有機農産物、有機畜産物等の有する特性が製造又は加工の過程において保持されている②物理的又は生物の機能を利用した加工方法が用いられている③化学的に合成された添加物及び薬剤の使用を避けることを基本とするなど、「有機加工食品の日本農林規格」の基準に従って生産された加工食品のものです。

【表示のルール】

JAS法（日本農林規格等に関する法律）上、農林水産省の登録を受けた第三者機関（登録認証機関）が認証した事業者によって有機JASマークを付した食品だけに「有機○○」や「オーガニック○○」などの表示をすることが許されています。

- 1. 記載内容について正確に知っていた
- 2. 「栽培方法・製造方法」は知っていたが、「表示のルール」は知らなかった
- 3. 「表示のルール」は知っていたが、「栽培方法・製造方法」は知らなかった
- 4. 「有機」や「オーガニック」という言葉を聞いたことはあったが、内容は今回初めて知った
- 5. 「有機」や「オーガニック」という言葉を今回初めて聞いた

<世帯での有機食品の購入について>

[必須]

問2_1 あなたの世帯で購入している（ご自身で購入しない場合であっても同居家族が購入していることをご存知の場合は、その分も含める。以降問2_5まで同じ）有機食品について、回答してください。

※ この問は、その後の質問内容を回答により決定することから、最終画面（確認画面）では回答を修正することができません。修正するには、再度、この問まで戻って回答する必要がありますのでご注意ください。

本調査で「購入」とは、店舗やオンラインでの購入のほか、外食で食事する場合があります。また、「有機食品」とは、店舗等の購入では有機JASマークが付された食品、外食では有機食品が使用された料理・飲料をいいます。（以降、各問について同じ。）

あなたの世帯での有機食品の購入頻度は（該当する区分の番号1つを選択）

- 1. ほぼ毎日
- 2. 週に2〜3回程度
- 3. 週に1回程度
- 4. 月に2〜3回程度
- 5. 月に1回程度
- 6. 月に1回未満
- 7. ほとんど購入しない
- 8. 全く購入しない
- 9. わからない

[必須]

問2_2 あなたの世帯での有機食品の購入期間は（該当する区分の番号1つを選択）

- 1. 2年未満
- 2. 2〜3年
- 3. 4〜5年
- 4. 6〜10年
- 5. 11〜20年
- 6. 21年以上
- 7. わからない

[必須]

問2.3 あなたの世帯では、有機食品の購入に毎月いくら使っていますか。(該当する区分の番号一つを選択)

今年1月から前月までの月ごとの食費（外食を含めて）を踏まえ、月ごとの平均的な額をお選びください。

- 1. 5,000円未満
- 2. 5,000円～10,000円未満
- 3. 10,000円～15,000円未満
- 4. 15,000円～20,000円未満
- 5. 20,000円以上
- 6. わからない

[必須]

問2.4 あなたの世帯では、有機食品やこれに準じる食品とそれ以外の食品の選択割合はどの程度ですか。(該当するものいずれか1つ)

- 1. 有機のものがある場合はほとんどすべて選択するようにしている
- 2. 有機だけではなく、農薬不使用のものや環境に配慮したものがある場合にはほとんどすべて選択するようにしている
- 3. 一部の用途や品目においては、有機や農薬不使用のもの、環境に配慮したものを選択するようにしている
- 4. 全く選択していない
- 5. わからない

[必須]

問2.5 下欄のとおり有機食品が購入できると仮定した場合に、あなたの世帯での有機食品の購入金額（毎月の平均的な金額）は、どの程度になると思いますか。(該当する区分の番号一つを選択)

- 普段あなたの世帯で食品を購入する店舗・場所において、常に有機食品とそれ以外の一般の食品の両方から選択して購入ができる。
- 有機食品とそれ以外の一般の食品の価格差は、普段あなたが購入しているもの又はあなたがイメージするものと同等である。

- 1. 5,000円未満
- 2. 5,000円～10,000円未満
- 3. 10,000円～15,000円未満

- 4. 15,000円～20,000円未満
- 5. 20,000円～40,000円未満
- 6. 40,000円～60,000円未満
- 7. 60,000円～80,000円未満
- 8. 80,000円～100,000円未満
- 9. 100,000円以上
- 10. 購入しない・分からない

<あなた自身の有機食品の購入について>

[必須]

問3.1 あなた自身の有機食品の購入について、回答してください。

ご自身で有機食品を購入していますか。

また、購入するときには、有機JASマークがあるか確認していますか。(該当するものいずれか1つ)

※ この問は、その後の質問内容を回答により決定することから、最終画面(確認画面)では回答を修正することができません。修正するには、再度、この問まで戻って回答する必要がありますのでご注意ください。

自分で購入している

- 1. 必ず確認している
- 2. ほとんど確認している
- 3. ときどき確認している
- 4. あまり確認していない
- 5. まったく確認していない

- 6. 自分では購入していない

[必須]

問3.2 あなた自身が有機食品を購入される店舗・場所は(該当するものすべて)

- 1. スーパーマーケット(ネットスーパー含む)
- 2. コンビニエンスストア
- 3. ドラッグストア

- 4. 生協（店舗、宅配）
- 5. 直売所
- 6. 自然食品店・有機食品専門店（有機食品を専門的に扱う店舗、宅配）
- 7. マルシェ等（農作物、加工品等を持ち寄って販売するイベント）
- 8. 百貨店
- 9. 専門店（八百屋、米屋など）
- 10. 農家から直接
- 11. オンラインショップ等のECサイト
- 12. レストラン、カフェなど（外食）
- 13. レストラン、カフェなど（テイクアウト）
- 14. その他（具体的な店舗・場所：）

※ 最終画面（確認画面）でテキストが非表示の場合は、枠内をダブルクリック(もしくはダブルタップ)していただくと表示される場合がございます。

【必須】

問3_3 あなた自身が過去一年間で購入したことがある有機食品の品目は（該当するものすべて）

- 1. 米
- 2. もち
- 3. パン類
- 4. うどん
- 5. パスタ
- 6. 小麦粉
- 7. 豆腐
- 8. 納豆
- 9. みそ
- 10. 醤油

■ 11. 豆乳

■ 12. その他大豆製品

■ 13. 雑穀

■ 14. 蕎麦

■ 15. ごま

■ 16. 野菜

■ 17. 果物類

■ 18. ハム・ソーセージ類

■ 19. 肉類（加工肉を除く）

■ 20. 卵

■ 21. 牛乳・その他乳製品

■ 22. ナッツ類

■ 23. ベビーフード

■ 24. 緑茶

■ 25. 紅茶

■ 26. 日本酒

■ 27. ワイン

■ 28. その他酒類

■ 29. コーヒー関連食品

■ 30. ジュース類

■ 31. ジャム

■ 32. ドレッシング

■ 33. マヨネーズ

■ 34. ソース

35. ケチャップ

36. その他菓子類

37. その他調味料

38. その他（具体的な内容：）

39. 過去一年間は購入していない・分からない

※ 最終画面（確認画面）でテキストが非表示の場合は、枠内をダブルクリック(もしくはダブルタップ)していただくと表示される場合がございます。

[必須]

問3_4 あなた自身の有機食品に関する情報の普段の入手経路は（該当するものすべて）

1. テレビ

2. ラジオ

3. 新聞、雑誌、書籍

4. SNS（X（旧Twitter）、Instagram、Facebookなど）

5. インターネット（SNSを除く）

6. 友人や知人からの情報（SNSを除く）

7. 商品の梱包箱やパッケージなどの商品表示

8. スーパー等の店頭表示

9. 店員の説明

10. 有機食品宅配業者からの説明

11. その他（具体的な内容：）

※ 最終画面（確認画面）でテキストが非表示の場合は、枠内をダブルクリック(もしくはダブルタップ)していただくと表示される場合がございます。

[必須]

問3.5 あなた自身が購入している有機食品について、あなたはどのように感じていますか。（各項目に関して該当するものいずれか1つ）

		そう思う	まあそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
1. おいしい	→	●	●	●	●	●
2. 理念に共感できる	→	●	●	●	●	●
3. 環境に負荷をかけていない	→	●	●	●	●	●
4. 健康にいい	→	●	●	●	●	●
5. 安全である	→	●	●	●	●	●
6. 安心して食べられる	→	●	●	●	●	●
7. 栽培履歴、品質などの情報が信用できる	→	●	●	●	●	●
8. 栽培履歴、品質などの情報が充実している	→	●	●	●	●	●
9. 手に入れやすい	→	●	●	●	●	●
10. 商品の種類が豊富	→	●	●	●	●	●
		そう思う	まあそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
11. 売っている店が限定される	→	●	●	●	●	●
12. 価格が高い	→	●	●	●	●	●
13. 価格が安い	→	●	●	●	●	●
14. 価格に関係なく購入したい	→	●	●	●	●	●
15. 形や大きさが不ぞろいである	→	●	●	●	●	●
16. 賞味期限が短い	→	●	●	●	●	●
17. すぐに傷みやすい	→	●	●	●	●	●
18. 外観不良（虫食いや汚れなど）が気になる	→	●	●	●	●	●
19. 衛生的な（外観不良を除く）不安がある	→	●	●	●	●	●

[必須]

問3_6 一般の食品と比べて、どの程度価格が高くてもあなた自身は有機食品を購入していますか。(該当する区分の番号一つを選択)

- 1. 一般のものより10%くらい高くても購入している
- 2. 一般のものより20%くらい高くても購入している
- 3. 一般のものより30%くらい高くても購入している
- 4. 一般のものより50% (1.5倍) くらい高くても購入している
- 5. 一般のものより2倍くらい高くても購入している
- 6. 一般のものより2倍以上高くても購入している
- 7. 少しでも高かったら買っていない
- 8. わからない

[必須]

問4 あなたは有機食品の価格にどのようなイメージをお持ちか、回答してください。(該当する区分の番号一つを選択)

- 1. 一般のものより10%くらい高い
- 2. 一般のものより20%くらい高い
- 3. 一般のものより30%くらい高い
- 4. 一般のものより50% (1.5倍) くらい高い
- 5. 一般のものより2倍くらい高い
- 6. 一般のものより2倍以上高い
- 7. 一般のものと変わらない
- 8. 一般のものより安い
- 9. わからない

[必須]

問5 あなたが有機食品とそれ以外の一般の食品を購入する際に重視することについて、回答してください。

回答は、次の選択肢の中から、それぞれについて**最大3つまで**をお選びください。

また、その他を選択した場合には、具体的な内容を記入してください。

	有機食品	有機以外の一般の食品
	↓	↓
1. おいしい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 理念に共感できる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 環境に負荷をかけていない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 健康にいい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 安全である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 安心して食べられる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. 栽培履歴、品質などの情報が信用できる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8. 栽培履歴、品質などの情報が充実している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9. 手に入れやすい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10. 商品の種類が豊富	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11. 価格が安い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12. 形や大きさがそろっている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13. 賞味期限が長い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14. 傷みにくい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15. 虫食いや汚れがない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16. 国内産であること	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
17. 銘柄/ブランド	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
18. その他（具体的な内容）	<input type="checkbox"/> <input type="text"/>	<input type="checkbox"/> <input type="text"/>
19. 購入しない・分からない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※ 最終画面（確認画面）でテキストが非表示の場合は、枠内をダブルクリック(もしくはダブルタップ)していただくと表示される場合がございます。

[必須]

問6 学校給食で有機食品を使うことについて、どのようなお考えをお持ちか、回答してください。(該当するものいずれか1つ)

※ この問は、その後の質問内容を回答により決定することから、最終画面(確認画面)では回答を修正することができません。修正するには、再度、この問まで戻って回答する必要がありますのでご注意ください。

- 1. 給食費が高くなっても、使ったほうがいい
- 2. 給食費が高くないなら、使ったほうがいい
- 3. 使わなくていい
- 4. わからない

[必須]

問7 学校給食に有機食品を「使ったほうがいい」と選択した理由について回答してください。(該当するものすべて)

- 1. おいしいから
- 2. 有機農業の理念に共感できるから
- 3. 環境に負荷をかけていないから
- 4. 健康にいいから
- 5. 安全であるから
- 6. 安心して食べさせられるから
- 7. 栽培履歴、品質などの情報が信用できるから
- 8. 食育に役立つから
- 9. 地域の農業を応援したいから
- 10. その他(具体的な理由：)

※ 最終画面(確認画面)でテキストが非表示の場合は、枠内をダブルクリック(もしくはダブルタップ)していただくと表示される場合がございます。

[必須]

問8 学校給食に有機食品を「使わなくていい」と選択した理由について回答してください。(該当するものすべて)

- 1. おいしくないから
- 2. 有機農業の理念に共感できないから
- 3. 外観不良（虫食いや汚れなど）が気になるから
- 4. 衛生的な（外観不良を除く）不安があるから
- 5. 給食費が高くなるから
- 6. 給食の量が少なくなるから
- 7. その他（具体的な理由：）

※ 最終画面（確認画面）でテキストが非表示の場合は、枠内をダブルクリック(もしくはダブルタップ)していただくと表示される場合がございます。

<あなたの世帯について>

[必須]

問9 あなたの同居家族について、回答してください。(該当するものすべて)

- 1. あなたの配偶者
- 2. あなたの子ども（中学生以下）
- 3. あなたの子ども（高校生以上）
- 4. あなたの父親、母親
- 5. 配偶者の父親、母親
- 6. あなたの兄弟、姉妹
- 7. 一人暮らし
- 8. その他

[必須]

問10 あなたの世帯年収について、回答してください。(該当する区分の番号一つ)

- 1. 100万円未満
- 2. 100万円～200万円未満
- 3. 200万円～300万円未満
- 4. 300万円～400万円未満
- 5. 400万円～500万円未満
- 6. 500万円～600万円未満
- 7. 600万円～700万円未満
- 8. 700万円～800万円未満
- 9. 800万円～900万円未満
- 10. 900万円～1,000万円未満
- 11. 1,000万円以上
- 12. 分からない・答えたくない